


**大阪市立大学「人工光合成研究拠点」
2018年度第1回講習会開催**

2019年3月27日（水）に人工光合成研究拠点第1回講習会が触媒学会生体関連触媒研究会共催のもと開催されました。今回は「XAFS解析ソフトAthenaの使い方」に関する講習会で、名古屋大学 シンクロトロン光研究センター特任助教 塚田千恵先生を講師としてお招きしました。塚田先生は、名古屋大学で材料生物学に関するご自身の研究をされながら、あいちシンクロトロン光センターにおけるビームラインスタッフも兼任され、XAFS（X線吸収微細構造）スペクトルの測定や解析に関するユーザー支援もしております。



講習会の様子

今回は、これから XAFS の測定を考えている方や XAFS の解析に関心のある方を主な対象に、解析ソフト Athena の使用法を紹介する解析実習講習会をして頂きました。まず塚田先生は XAFS の原理や XAFS から得られる情報について簡単に説明されました。XAFS はあらゆる物質を対象とした電子状態や原子構造に関する情報を与えるため、固体・錯体・生体触媒など、光合成や人工光合成に関わる様々な物質の分析に応用できそうです。

実習では、予め各自のノートパソコンにインストー

ルしたソフトを用いて、実際に測定された XAFS スペクトルデータを解析しました。塚田先生は、プロジェクターでご自身のパソコン画面を示しながら、丁寧に一つ一つ操作を教えてくださいました。途中で操作について行けなくなっても、塚田先生や周りの皆さんがしっかりフォローして下さるので、一連の解析手順を全員が習得できました。実習の途中に適宜質問時間を入れて下さったり、講習会後も各自復習し易いように、手順を全て記述した資料も配布されるなど受講者に対する工夫が沢山見られました。受講者もとても熱心に実習に取り組んでいました。

実習後も受講者からは、ソフトの利用だけでなく、自身の研究への XAFS 応用など非常に関心の高い質問が続きました。大変好評な講習会となりました。



受講者からの質問に答える塚田先生

このような講演会を今後も定期的で開催する予定です。人工光合成研究拠点では、当研究センターに関するお知らせや見学会・講習会・講演会開催の案内など、最新情報をホームページや Facebook に掲載しています。是非チェックしてください。